

エシカルケータイキャンペーンについて

2014年10月17日

エシカルケータイキャンペーン実行委員会は、採掘問題の認知を広め、製品を通じて採掘問題を解決することを目指して、2010年7月にエシカルケータイキャンペーンを開始しました。「エシカル」な金属調達をメーカーに求め、市民・団体の賛同を募っており、現在879名および13団体の賛同をいただいています。

【実行委員会】

国際青年環境 NGO A SEED JAPAN ※

FLAT SPACE

国際環境 NGO FoE Japan ※

アムネスティ・インターナショナル日本 ※

【賛同団体】

特定非営利活動法人アフリカ日本協議会

動く→動かす

特定非営利活動法人「環境・持続社会」研究センター (JACSES)

国際環境 NGO グリーンピース・ジャパン

公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会 (NACS)

特定非営利活動法人メコン・ウォッチ

特定非営利活動法人 WE21 ジャパン ※

Congo Justice Youth

インドネシア民主化支援ネットワーク (NINDJA)

特定非営利活動法人 APLA

ナマケモノ倶楽部 ※

アジア太平洋資料センター (PARC) ※

Business and Human Rights Resource Centre (ビジネス・人権資料センター) ※

※：現在実行委員会会合に出席しており、公開質問状作成にご協力頂いた団体

【活動】

- フジロックフェスティバル NGO VILLAGE、COP10 併設の「生物多様性交流フェア」、エコプロダクツ展、アースデイ東京等に出展
- Enough Project を招聘してフォーラム、院内勉強会、企業とのラウンドテーブルを実施 (2012年2月)
- コンゴ民主共和国における鉱山開発、フィリピンの鉱山開発、タックスヘイブ等をテーマに勉強会・セミナーを開催
- エクアドルの鉱山開発に関するアクションに協力 (2014年) *1
- マレーシア レアアース精錬事業に関する勉強会実施、要請書への賛同 (2014年) *2

*1、*2は次ページに説明

*1 エクアドル、インタグ地域の鉱山開発と環境・人権問題

エクアドルの北西部に位置するインタグ地域は、アンデス山脈の熱帯地域の一部であり、世界屈指の生物多様性を誇る重要な生態系が形成されています。

このインタグ地域では、1990年代に日本国際協力機構（JICA）／菱メタル（三菱マテリアルの子会社）による試掘・環境影響評価が行われ、226万トン相当の銅があることが判明しました。しかし、鉱山の寿命としては10～20年程度であり、大規模な森林伐採で水質汚染などの環境破壊をまねき、地域住民は移住を余儀なくされる、など深刻な影響が予測されたため、早くから地域住民による反対運動が展開されてきました。その結果日本主導の計画は頓挫し、その後参入したカナダのアセンダント・コッパー社の試みも地域住民の反対により退けられました。

しかし、現在はエクアドル政府自身が強行に開発を進めようとしています。2014年4月には開発計画の中心的地域にあるフニン村の村長ハビエル・ラミレス氏が「反逆罪」という不当な理由で逮捕され、5月には警官隊に伴われた鉱山公社職員が予備調査を強行しました。このような地域住民の抵抗に対して平和的解決の道を模索せず人権を無視した強攻策をとるエクアドル政府に対して、国際的な反対キャンペーンが展開され、インタグ地域の鉱山開発の停止を求める署名が一ヶ月足らずで67000筆集まるといふ事例もありました。日本でも未だ拘束され続けているラミレス氏の釈放を求める署名や募金活動など、インタグの現状に抗議する活動が続けられています。（ナマケモノ倶楽部）

*2 政府機関JOGMECが関与するマレーシア・レアアース精錬事業の問題点と市民の動き

経済産業省所管の独立行政法人である石油天然ガス・金属鉱物資源機構（JOGMEC）は、マレーシアでレアアース精錬事業を行う豪州企業ライナス社に対して、双日株式会社と共同で総額2億5,000万米ドル（約200億円）の出融資を行っています。

しかし、本事業では放射性トリウムや重金属を含む廃棄物の保管方法が不適切であるとして、国際原子力機関（IAEA）が改善を勧告しています*。また、ドイツの研究機関であるOeko Institutも、本事業の廃棄物保管施設について、ドイツでは一般廃棄物でも認められないレベルであると評価し、「通常の運転でも周辺の地下水に放射性物質や有毒物質が漏えいする」と問題を指摘しています。実際、研究者の独自調査によると、工場の排水口周辺で稼働後に採取された土壌等からは、稼働前の7倍の放射能が検出（暫定値）されており、放射性物質漏えいの可能性も懸念されています。

マレーシアでは事業に反対する署名が100万筆に達し、数千人がデモに参加するなど、地元住民による反対運動が続いています。日本でも、JOGMECに対して、情報公開、ライナス社への支援の一時停止、環境社会配慮基準の改善を求めて要請活動を行っています。（「環境・持続社会」研究センター（JACSES））

*IAEAは2014/10/17付で、勧告の対応状況について一定の前進が見られたとして以下のプレスリリースを発表している。（2014/11/21追記）

<http://www.iaea.org/newscenter/pressreleases/iaea-concludes-follow-review-malaysia-rare-earth-plant>



エクアドル フニン村入口で衝突する警官隊とフニン村

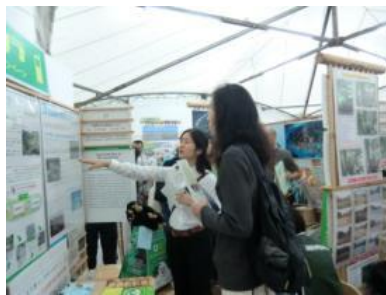


マレーシア レアアース精錬事業に関する勉強会

以下に、本キャンペーンの中でいただいた市民の皆様のメッセージを、ごく一部ですが抜粋して紹介します。

- 人間は動物や植物等、地球にある自然によって支えられています。人間の命も自然の一部である事を思えば、限りある資源や自然を皆で共有し、守り、次の世代へ残して行かなければなりません。できる事から始めたいと思っています。個人の力だけでなく、沢山の企業で利益だけではなく、こうした取り組みをして頂ければ、きっと大きな前進になるのではないかと思います。未来に美しいものを残しましょう。
- 今後ますます増産されていくと見込まれる携帯電話だからこそ、永く、後ろめたさなく使えるように、また子どもに買い与えられるように、より環境・人に優しい携帯電話を開発して下さい。自然、生き物、人権を傷つけないことは、これからのマーケティングではキーワードになると思います。
- 安心して買うことのできる製品を作ってください。
- コンゴ民主共和国では、内戦によりすでに 550 万人以上が死亡したと言われています。その内戦が止まらない原因のひとつは、例えば希少金属タンタルを含む鉱石がコンゴ東部に多く埋蔵されているためだと考えられます。私のつかうパソコンや携帯電話が、こうした紛争の原因があるとしたら、それらの便利なものは、人間の血と涙でできていると言わざるを得ません。少々高くなっても、血塗られていない製品を求めます。
- わたしはエンカルな金属でつくられた製品を選びます。家族や友人にも勧め、広く宣伝します。
- 環境への影響が低いほうの携帯を買えるようにしてくれませんか？
- 命を奪う、不当な金属は、製品に使わないでください。命を守る製品づくりで社会貢献して欲しい！！
- 鉱物採掘による環境破壊、コミュニティの分断、動植物の絶滅を食い止める措置を！
- 開発をどこまでも進めたところで、幸福な社会が実現するわけでもなく、むしろ失われるものの方が多いのに、どうしても目新しい製品を求めてしまいます。金属を扱うメーカーおよび製品をつくるメーカーには、こうした弊害を知らせていく義務があると思います。また、将来そのような企業の一員となる私たち大学生が積極的に活動していくことも必要だと思いました。
- 先進国の人々を中心に誰かを犠牲にした生活があたりまえになっています。私たちはこの犠牲を限りなく減らす義務があります。
- 私たち消費者も製品を大切に利用します。メーカーの方も自然、生き物、人権を傷つけないように配慮された鉱物で作ってくださるようお願いします。
- 野生動物や生態系は一度破壊されると決して元には戻りません！ もう、今は破壊寸前です。壊されたもの、殺された動物は武装勢力の資金源となり、これは負の連鎖しか生み出しません。それを踏まえて、この悪循環を断ち切る製品づくりをお願いします。
- 倫理的な消費者でありたいと願う声が、企業に届くことを願います。

- 毎日の生活に、いまやなくてはならない携帯電話。だからこそ、人にも環境にもやさしいものを使いたいです。逆を言えば、毎日肌身離さず持っているこの機械が、そこに含まれる部品を作るために、人や動物の悲しみや環境を傷つけているうえに成り立っていると想像すると、とてもかなしくて、わたしはイヤです。エシカルケータイが”あたりまえ”になる、近い未来を祈って。
- 後ろめたくないケータイをつかおう！
- ほんの一握りの人たちのために自然界や先住民の犠牲があってはならないはずですが。このような事実を広く広めていかねば、また一つ人間が後悔することが増えてしまうと思ひ賛同いたします。モノを作るにあたり、一番配慮すべきことは、「低価格」や「見た目の良さ」ではなくなった時代・・・もう、いい加減、作り手が気づくべきではないのでしょうか？
- こんな携帯ができれば、次に買うときは高くとも絶対にえらびます。ぜひ作ってください!!
- エシカルケータイ使いたい!! 早く広まってほしい!!



イベント出展の様子

以上